

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第131号 2022年12月15日

冬に知っておきたい季節感染症

<コロナ・インフルエンザは同じタイプの感染症>

症状: 発熱・咳、鼻水などの風邪症状

- 対策:**
- ①人ごみを避ける
 - ②サージカルマスクの着用
 - ③外出から帰ってきたら必ず手洗い、またはアルコール消毒
 - ④寒くても必ず換気を行う
 - ⑤室内湿度 50%以上に保つ
 - ⑥休養と栄養



<ノロウイルス感染症>



(用意するもの)

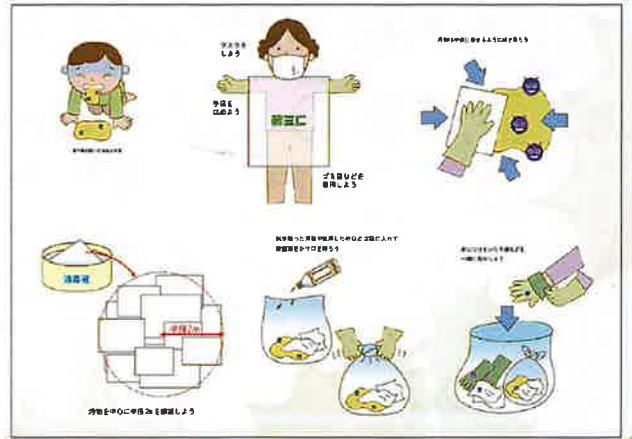
症状: 嘔吐・下痢

- 対策:**
- ①生ものは新鮮なものを食べる。
 - ②アルコール消毒は効果なし。手洗いをしっかり。
※消毒は塩素系漂白剤を使用。(ハイター薄液)



◎嘔吐物の処理が大事！ 初動が大事！ いざというときのために準備を！

- ①処理するときは必ずマスク・手袋。
※使い捨てガウンがあればグッド！
- ②ハイターの薄め液 (水1リットルにハイターキャップ1杯) に新聞紙などを浸し、吐物を包むようにまとめ、ゴミ袋に。
- ③ウイルスは広範囲にひろがっているため、ハイターに浸した新聞紙を広く敷き、10分ほど経ってから処理。
- ④ごみはビニール袋に入れ口を強く縛る。
- ⑤換気と手洗いを忘れずに。
- ⑥洋服など汚れたものはハイターの薄め液または熱湯消毒。



[コロナ・インフルエンザ]

手洗い ~~アルコール消毒~~

[ノロウイルス]

手洗い ~~アルコール消毒~~ ~~ハイター~~



これからの行事予定

<12月>

- 12月14日(水) クリスマスコンサート (たんぽぽの会&フレンドハーモニー)
- 12月19日(月) クリスマスバイキング
- 12月28日(水) お餅つき

<1月>

- 1月1日(日) 元旦お祝膳
- 1月7日(土) 新年祝賀の集い



10年史発刊を記念して

10年史 ご感想の数々をご紹介します！

コロナ禍で大変な中、
10年史作成の取り組みに
感動いたしました。
「人に歴史あり」。(施設関係者)

「10年史」を作成するという
行動が素晴らしい！
(施設関係者)

かながわ高齢者福祉研究大会は
非常に良い取り組み。
職員のやる気にもつながる。
(利用者家族)

いつも主役は入居者の方々に
一人一人を大切に思って
接していただいていることが
伝わってくる。(利用者家族)



入所している本人にとっても
家族にとっても何よりもうれしい
贈り物です。(利用者家族)

ご利用者の皆様が穏やかに、
少しでも幸せな人生を過ごせますよう
お支えしたいと改めて思いました。
(施設職員)

100人 100様の人生に
向き合っただけの取材は粘り強く、
根気のいる作業だったと思う。
拍手を送りたい。(施設職員)

新人の頃はご利用者さまとの
コミュニケーションが上手く取れず、
Only oneはご利用者さまと
じっくりお話しする機会となりました。
(施設職員)

Only One

楠 静さまの Only One

今号でご紹介するのは、御年92歳の楠静様です。
娘様にお話しをお伺いしました。

私の母は、普通の“母親”“主婦”だったので、特にお話しできるような
エピソードは無いなと、思いながら母が大切な物を置いていた箱を調べていたら
このような本が出てきました。

この本は母が大事にいつも手元においていた事を思い出しました。
母の兄の“遺稿集”で、母の名も出てきます。読んでみて下さい。
と差し出されたのは、時を経た趣の1冊。

内容に引かれ夢中で読んだ後、お許しを得てまとめさせていただきました

静様のご生家は“夢窓國師”築造の庭園があるほどの名家。

昭和13年にその地を襲った恐ろしい伝染病“腸チフス”がご生家にも及び、
静様含め母娘3人が伝染病専門病院に入院。その病院は家族が付き添う必要があり、
家族の中で一番壮健だった師範学校生のお兄様が病院に寝泊まりして看病にあたりました。

9歳だった静様は無事回復。しかし、必死に看病していたお兄様にも病魔が襲い、
ご家族や師範学校の教師、同級生等の願いも虚しく帰らぬ人となりました。

文武両道に秀で将来を嘱望されていたお兄様を偲んで周辺の人たちで
“遺稿集”が編まれました。遺稿集の中に、看病中にお兄様が親戚に宛てた手紙があり
～静の病状が良くなって～安心～ という事が書かれていました。

“遺稿集”は、楠様にとって“お兄様に守られた命の証”のOnly Oneなのですね。

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します！



編集後記

年内も残りわずか、体調に気をつけ新年を迎えましょう。

レジデンシャル常盤台 広報委員会